

令和3年度 園の自己評価

		評価 (1~5)	今年度の状況
教育・保育	園児一人一人が安心感と信頼感をもって活動に取り組む体験を十分に積み重ねられるようにする	4	登園自粛が多く、人数が少ない日が多い中、保育士達は常に様々な活動を考えている。
	主体的な活動を促す環境の工夫をする	3	主体的に出来るように日々環境作りは考えているが、工夫をより一層していきたい。
	自発的な活動としての遊びを通して指導を行う	3	クラスによっては、保育士の声掛けが多すぎてしまい、自発的に動けていない様子も見られる。
	園児一人一人の特性や発達に応じた指導を行う	4	園児一人一人を全体で共有し、丁寧に関わり受け止めている。
	活動によって保育所保育指針に示されている3つの資質・能力が育まれている	3	概ね育まれているかと思うが、クラスにより差があるよう感じます。
	幼児期の終わりまでに育つてほしい姿を意識し、教育・保育にあたっている	4	常に意識し、保育を行っている。
健康支援	小学校との連絡会に参加し、小学校教育と円滑な接続ができるように情報交換をしている	4	コロナの状況により、連絡会に参加は出来ていないが、書面等で情報交換をしている。
	保健計画に沿った保健活動を行う	3	コロナの影響で園児の登園数が少ない日が多く、計画通りに行えていない。
	園児の機嫌や食欲、顔色を観察し、平常とは異なった状態かどうか注意を払っている	5	毎朝の巡回の際に、保育士と連携を取り、情報を共有している。
	体調不良や怪我が発生した場合、保護者に園児の状況を連絡し、適切な対応をとっている	5	怪我の程度により判断し、必要性があれば連携をしている。
	園児の成育歴や罹患歴、予防接種状況などの情報を把握している	5	把握している。
	保健だよりにて情報発信をしている	5	毎月、行っている。
	感染症に対して感染症情報を保護者に伝え、感染症予防に努めている	4	掲示板等を利用し情報提供している。基本的に感染予防策は行えている。
	感染症の疑いのある園児に対し、他児と接触しないようにするなど適切な処置、対応をしている	4	状況にもよるが、出来る限り対応している。
	睡眠チェックを年齢に合わせて必ず行い、SIDSの危険因子が無いようにしている	4	午睡中の睡眠チェック(呼吸状態、熱感の有無、仰向け)を行っている。
食育	AEDの使い方も含めた心肺蘇生法について職員全員が理解できるようにしている	5	職員研修を行っている。(全職員)
	食育計画に沿って園児が食への興味や関心を高めることができるような活動や関わりをしている	5	実際に食材に触れたり自分で作ったりする体験を大切にし、食べたい意欲につながるような食育活動を行っている。
	安全、安心な給食やおやつの提供をしている	5	加工品を使用せず、手作りにこだわり、使用的な食材を選び、子ども達に安心して食べてもらえるようにしている。
	旬の食材を使用したり、行事食を取り入れたりするなど季節を感じられるような献立作成をしている	5	旬の食材を中心に多くの食材を使用するよう心掛けている。また、季節ごとに特別メニューを提供している。
	栄養だよりにて情報発信をしている	5	毎月、新たな情報を取り入れ、作成・発信を行っている。
	食物アレルギー対応を適切にしている	5	アレルギー対応がある場合は、手順や方法を事前に給食室内で確認し合い、適切に対応できるようにしている。
環境管理・衛生	離乳食は家庭と情報交換をし、一人ひとりに合わせた献立を作成し、提供している	5	食材チェック表を元に子どもの成長に合わせて必要な事や大切な事を考え、離乳食作りに反映されている。
	室内の換気を適宜行い、室温、湿度や明るさ、音の大きさなど園児が心地よく過ごせる環境を整えている	4	整えているが時々、室内に熱さがこもっている事がある。気づいた時は声掛けをする。
	嘔吐物、排泄物の処理に当たっては感染防止のための処理を徹底している	5	嘔吐、排泄処理は職員研修を行っており、処理の仕方は徹底している。
	衛生的な空間で園児が生活できるよう、丁寧な清掃を行っている	5	感染対策として、毎日行っている。
災害への備え	調乳や園児の食事介助の際には、手洗いや備品の消毒をするなど衛生面の配慮をしている	5	食事に関する事は保育者、園児共に衛生面に配慮して食事を行う。
	保育所保育指針、災害への備えに基づき、災害等の発生に備えるとともに、防火設備、避難経路等の安全点検を定期的に行っている	4	避難訓練の中で、確認をするように努めている。
	保育所保育指針、健康及び安全に基づき、緊急時の対応の具体的な内容、手順、職員役割分担について確認をしている	3	会議等の中で、確認をしている。
	毎月1回、避難訓練及び消火器訓練を行い、反省をして改善点について検討している	3	反省点は毎月、記入をしているが、改善点についての検討を常にするように努めたい。
	災害発生時の保護者への連絡、子どもの引き渡しを円滑に行えるよう体制や手順を決め、引き渡し訓練で確認をしている	3	引き渡し訓練で確認をしているが、今年度はコロナの影響により延期となっている。
	防災備蓄を用意し、保存期間の確認、必要に応じた入れ替えを行っている	4	確認をし、入れ替えを行っている。
事故防止	園児の人数確認を定期的に行い、所在把握をしている	4	一日を通し、しっかりと確認をしている。
	遊具や玩具の安全点検を定期的に行っている	3	定期的に行えていないので、定期的に行うようにしていく。
	園外での活動に際して、事前に危険箇所を把握し、安全に活動できるようにしている	4	コロナの影響により、園外活動は出来ていないが、保育者は危険箇所を把握するようにしている。
	日常的な事故予防として、ヒヤリハットを収集、分析し、事故予防対策に活用している	4	常にヒヤリハットの報告をして、会議をしているが、全員が出せていないので出せるようにしていきたい。
	不審者の対応など危機管理について職員で周知している	3	周知はしているが、今年度はこれから訓練を行うので、より深く理解出来るようにしていきたい。
子育ての支援	睡眠、プール活動、水遊び、食事等の重大事故が発生しやすい場面について、マニュアルに基づきその場面に応じた適切な対応を行っている	4	マニュアルを全員が持ち、対応が出来るようにしている。
	保護者が積極的に半日保育体験に参加していただけるよう文書や掲示等で促している	1	手紙でお知らせしているが、コロナの影響により行えていない。
	保護者からの相談に対してはプライバシーの保護や守秘義務を守り、親身に耳を傾ける態度で対応する	4	保護者の相談を親身に行う事が出来ており、信頼関係が築けるように努めている。
	状況に応じて内部の体制をとったり、外部機関との連携をとり、適切な家庭支援を行う	5	常に把握をし、何かあった時は外部機関に連絡をしている。
職員向上の支援	地域における子育て家庭の保護者等に対する支援を適切に実施している(育児相談・園庭開放・子育て情報誌)	2	行っていないが、園庭開放等行っていきたいと思っている。
	内部研修を計画的に行い、職員が共通認識の下で教育・保育にあたることができるようになる	2	内部研修は出来ていないので、スキルアップの為に取り組んでいきたい。
	キャリアアップを含む様々な内容の外部研修に参加できるよう職員体制を整え、資質向上に努める	4	外部研修に参加出来るように、職員体制を整え、資質向上には努めている。